

# 4 2026

## 「にっぽん丸」引退 最後の熱海寄港

報 At  mi あたま

広報あたま No.830 令和8年4月10日発行

- ◆今月の主な内容◆
- 令和8年度 施政方針・予算概要……………2
- 伊豆山コミュニティ防災センターおよび  
消防団第4分団詰所が完成しました……………8



熱海市ホームページ  
<https://www.city.atami.lg.jp>

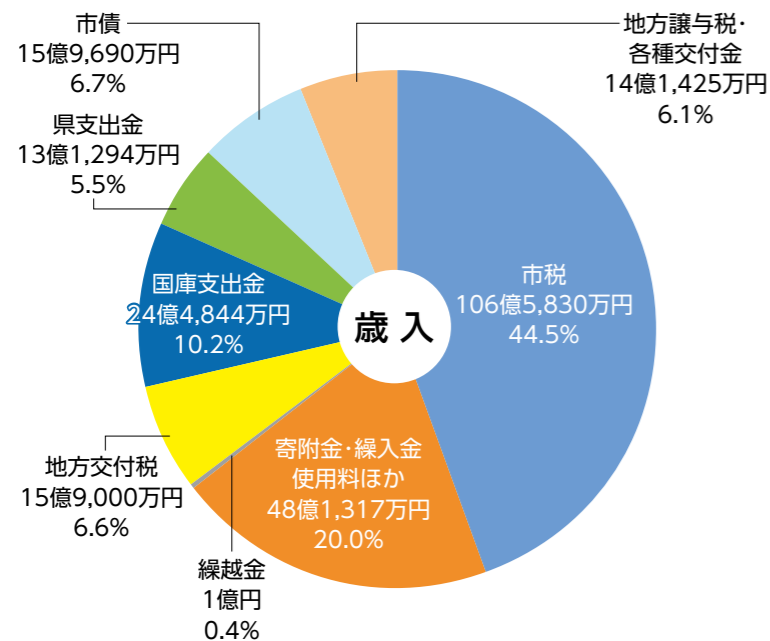
各記事に記載している7桁のページIDを市のHPの検索窓に入力すると、該当ページが表示されます。



検索



一般会計予算規模 239億3,400万円  
(令和7年度から4億300万円 1.7%の増額)

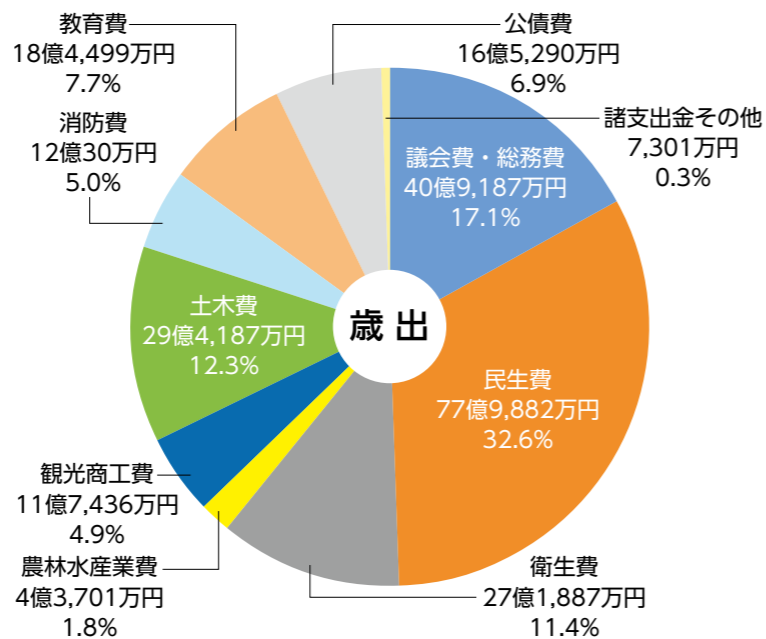


歳入ポイント

歳入の根幹である市税は市民税、宿泊税などの増加を見込み、前年度予算と比べ1.8%増加の約106.6億円となりました。  
また、寄附金は熱海ふるさとサポート寄附金などの増加を見込み、前年度予算と比べ28.3%増加の約18億円となりました。

歳出ポイント

民生費は(仮称)南あたみこども園整備費などが増加したことにより、前年度予算と比べ8.3%増加の約77.9億円となりました。  
また、観光商工費は熱海観光局運営費補助金などが増加したことにより、前年度予算と比べ27.9%増加の約11.7億円となりました。



特別会計予算

113億3,520万円 (前年度比1.5%増)

会計名	予算額	対前年度 伸率(%)
国民健康保険事業	44億7,900万円	△2.5
介護保険事業	56億7,150万円	3.5
後期高齢者医療事業	11億8,470万円	8.0

公営企業会計予算

75億1,325万円 (前年度比10.0%減)

会計名	予算額	対前年度 伸率(%)
水道事業	35億8,728万円	△5.4
下水道事業	30億34万円	△17.9
温泉事業	7億7,788万円	△4.5
初島漁業集落排水事業	1億4,775万円	72.3

令和8年度 施政方針・予算概要

伊豆山被災地域における道路・河川整備事業の完成と「温泉リゾート熱海」に向けてスタートする年



令和8年2月市議会定例会において、齊藤市長は新年度の施政方針を述べました。今月号では、施政方針(抜粋)と予算概要などをお知らせします。  
なお、施政方針全文および予算概要は、市ホームページに掲載しています。

問い合わせ

秘書室 ☎0557(86)6063 (施政方針)  
財政室 ☎0557(86)6113 (予算概要)  
施政方針全文 [D1018112](#)  
予算概要 [D1018215](#)

昨年を振り返りますと、まず最優先課題である伊豆山土石流災害の復旧・復興に向けて、着実に進展を見せる一年となりました。  
特に、消防団第4分団詰所や(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの建設工事、JR周辺の河川・道路工事に着手するなど、復興に向けた基盤整備が着実に進んでいることは、地域の皆様にとって大きな希望となったことと思います。引き続き、各種事業にしっかりと取り組み、伊豆山被災地域の復旧・復興事業の完成を目指します。  
また、観光施策の新たな体制として、一般財団法人熱海観光局を設立し、観光振興と地域経済の活性化に向けた新たな施策に取り組みできました。熱海観光局の設立に当たっては、私が4期目の公約として掲げた宿泊税を主な財源として、制度設計から条例制定に至るまで、熱海市ホテル旅館協同組合連合会をはじめとする市内関係団体の皆様の深いご理解とご協力をいただいたことで、官民が力を合わせた新たな枠組みとして生まれました。本格的に始動した熱海観光局とともに、地域経済の再生と観光産業の発展に向けた取り組みを加速させ、引き続き、旅行需要の平準化、観光消費の拡大と地域経済

済波及効果の増加、観光と市民生活の調和などに取り組み、熱海の魅力を発信するとともに、観光地としての競争力をさらに高めてまいります。熱海観光局の設立は、次の100年先を見据えた「温泉リゾート熱海」の実現に向けた大きな一歩であると確信しています。  
加えて、子育て、高齢者、教育、福祉、環境に関する取り組みを一層推進し、住民福祉の向上を図ってまいります。特に、市民満足度の向上に重点を置き、全ての世代が安心して暮らせる社会の実現に向けた施策を展開します。  
令和8年度は最優先課題である伊豆山被災地域の復旧・復興に向け、着実に事業を推進してまいります。また、重点施策である「観光・経済の活性化」、「教育・福祉の充実」、「仕事・くらしの変革」を進めるためには、市民一人ひとりのご理解とご協力が欠かせません。私は、引き続き「熱海2030ビジョン」の理念のもと、中長期的な視点をもって施策を着実に実行してまいります。  
改めまして、市民、産業界、そして議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。  
(施政方針一部抜粋)

point

## 02 熱海躍進に向けた「熱海2030ビジョン」の推進

宿泊税を主な財源に本格稼働する熱海観光局と連携し、旅行需要の平準化、観光消費の拡大と地域経済波及効果の増加、観光と市民生活の調和などを柱に取り組みを進めます。併せて、まちづくり条例の見直しや熱海港湾エリアのまちづくり計画の検討など、熱海の魅力と稼ぐ力を高める基盤整備を推進します。

### 観光・経済の活性化

#### 「熱海観光局」の本格始動

- ◇熱海観光局運営費補助金 (5億4,857万2千円)
  - ・旅行需要の平準化  
(市民向けプレミアム宿泊券、熱海版GOTOトラベルなど)
  - ・観光消費拡大と地域経済波及効果増加  
(夜の賑わい創出、地域資源の高付加価値化など)
  - ・観光と市民生活の調和  
(ユニバーサルツーリズムの推進、市民向けエコイベントの実施など)



熱海観光局では、熱海市観光基本計画の基本理念である「変化しつづける温泉リゾート熱海」を目指し、「愛され選ばれる熱海へ。観光の力で未来をつくる」との目標を掲げ、各種観光振興施策を推進します。

#### 魅力のあるまちづくり

- ◇まちづくり条例改定関係経費 (600万円)
- ◇熱海港湾エリアまちづくり計画関係経費 (3,183万3千円)
- ◇ライブ配信カメラ設置経費 (894万円)
- ◇初島漁港機能強化事業 (1億5,300万円)



熱海港湾エリアの整備については、渚第4工区陸上部分の利活用や、ターミナル周辺から和田浜地区の観光港施設用地なども含めたエリアの計画策定を進めます。

point

## 01 伊豆山被災地域の復旧・復興

昨年3月からJR上流部の暗渠区間の河川工事に、今年1月からJR下流側の河川工事に着手し、市道引地堀坂支線から国道135号まで、全面的に工事に入りました。引き続き工事を進め、令和9年3月の道路・河川整備事業の完成を目指します。

#### 復興まちづくり計画の推進

- ◇復興推進事業費 (1億7,014万3千円)
  - ・被災宅地復旧事業補助金 1億円
  - ・事業用地取得費 3,444万5千円
  - ・工事請負費(公園整備) 1千万円など

伊豆山復興に係る各種計画に基づき、道路・河川の整備などを進め、復興の進捗管理は、懇話会において意見を伺うなどP D C Aサイクルに基づき検証、見直し、改善を図ります。



#### 逢初川沿い市道および農地の再整備など

- ◇逢初川沿い等市道再整備に伴う経費 (2億5,413万7千円)
- ◇被災農地復旧事業補助金 (1億5,380万円)

逢初川沿い市道の整備を進めるとともに、被災した農地についても「熱海市被災農地復旧事業補助金」制度により、復旧を促進し、農業の維持および安定を図ります。



#### 被災者見守り・相談支援・被災者生活再建支援策の継続

- ◇家賃・転居・住宅再建利子・住宅等解体に係る各種支援 (3,859万1千円)

住居支援や引越しに係る費用の支援などの必要な生活再建支援や見守り、相談支援を継続します。また、伊豆山コミュニティ防災センターなどを活用し、引き続き地域づくりを進めます。



## 仕事・くらしの変革

### 市民窓口の効率化と 利便性の向上

- ◇市役所窓口業務の改善(書かない窓口)  
・マルチコピー機、セミセルフレジ、  
タブレット等システム導入経費  
(1,434万4千円)

市役所の市民窓口での利便性向上や混雑緩和を図るため、マイナンバーカードを基盤とする窓口DX施策を推進します。



### まちなか居住の推進

- ◇新たな住政策調査分析経費  
(550万円)

多様な住まい方ができるまちの実現に向け、エリアごとの特性に応じた住宅政策を進めるため、まちなか居住を推進するための具体的な施策の検討を行います。



### 地域資源を活用した 交流促進

- ◇ふるさと創生事業  
・旧網代小学校利活用  
(2,249万1千円)

旧網代小学校施設を網代地区のハブ機能として活用し、まちづくり会社を中心に地域住民と地域外の人的資源との連携を図る交流促進事業を展開することで、地域の持続可能性を高めます。



### 市民・観光客の 安全・安心の確保

- ◇南熱海マリンホールの改修経費  
・LED化、床改修、空調設備の設計  
(1,521万3千円)
- ◇同時通報用無線設備のデジタル化経費  
(1億1,935万円)
- ◇高機能消防指令システム更新経費  
(1億9,128万4千円)

同時通報用無線設備をデジタル方式へ順次更新することにより、緊急放送などがより精度の高いものとなるよう取り組みます。



## 教育・福祉の充実

### 給食費完全無償化の実施

- ◇幼保こども園小中学校給食無償化による保護者負担の軽減  
・給食食材購入費負担金 など  
(6,806万7千円)

国の公立小学校の給食費無償化に上乗せする取り組みとして、市独自に幼保こども園から中学校までの給食費を完全無償化します。



### 教育環境の充実

- ◇中学校校舎等改修経費  
・熱海中学校、多賀中学校の  
屋内運動場空調設備設置工事 など  
(1億2,434万4千円)

近年の気候変動や学校環境の向上、防災対応機能強化のため、学校体育館に交付金を活用し空調設備の設置を順次進めます。



### 子育て環境の充実

- ◇認定こども園開設事業経費  
・(仮称)南あたみこども園  
(5億7,038万1千円)
  - ◇5歳児健康診査事業 (101万2千円)
- (仮称)南あたみこども園は、令和10年4月開設を目指し、2カ年事業として現多賀幼稚園園地に新園舎の建設を進めます。



### 高齢者の生活環境の充実

- ◇高齢者活動支援事業  
・いきいきポイント事業、いきいき  
外出支援事業 (8,800万円)
- ◇終活あんしんサポート事業の拡充  
(570万円)

介護予防・フレイル予防と外出支援を進める取り組みとして、年間最大1万ポイントを獲得できるポイント事業と、特定日に市内路線バス全区間を無料乗り放題とする外出支援事業を始めます。





## 令和8年4月から 「子ども・子育て支援金制度」が始まります

子ども・子育て支援金制度は、全世代や企業の皆さまから支援金をいただき、子育て世帯への支援を充実させ、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する制度です。主な支援の例として、児童手当の拡充、妊婦のための支援給付、こども誰でも通園制度などがあります。詳細は下記こどもまんなかこども家庭庁ホームページを確認してください。

支援金は医療保険の保険税(料)と併せて徴収するため、令和8年度から現在の国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の賦課区分に加えて、子ども・子育て支援金分が追加されることとなります。

なお、支援金を含めた年間保険税(料)額については、今後送付する令和8年度「国民健康保険税納税通知書」または、令和8年度「後期高齢者医療保険料額決定通知書」にてお知らせする予定です。

こどもまんなか  
こども家庭庁  
ホームページ▶



### 令和8年4月から 国民健康保険税率 後期高齢者医療制度の保険料率 など改定

#### ◆国民健康保険税率など

令和8年度は、中間所得層の負担軽減を図るために賦課限度額の見直しが行われます。また、子ども・子育て支援金分(以下、子ども分)の賦課徴収が開始されます。詳細は、下記市ホームページを確認してください。

令和8年度国民健康保険税＝①医療分保険税＋②支援金分保険税(※)＋③介護分保険税＋④子ども分保険税(①②③のそれぞれ所得割額、均等割額、平等割額の合算額、④の所得割額、均等割額の合算額)  
(※)支援金分保険税：後期高齢者医療制度の財源に充てるための保険税

区分	①医療分	②支援金分	③介護分	④子ども分
所得割額	6.5%	0.7%	1.6%	0.27%
均等割額	1人につき 32,200円	1人につき 5,400円	1人につき 9,400円	1人につき 1,800円
平等割額	24,700円	8,000円	5,000円	—
賦課限度額	66万円	26万円	17万円	3万円

問い合わせ  
国保資格に関すること 保険年金室 ☎0557(86)6258  
国保税に関すること 課税室 ☎0557(86)6144 ID1000761

令和8年4月から追加



#### ◆後期高齢者医療制度の保険料率など

後期高齢者医療制度の保険料は、医療分と子ども分の「所得割額」と「均等割額」を合計して、個人単位で計算されます。また、医療分の保険料率(所得割率と均等割)は2年ごと、子ども分の保険料率(所得割率と均等割)は1年ごと各都道府県の広域連合が算定しています。令和8・9年度の保険料率などは次のとおり改定されました。この他、所得の低い人の負担軽減を図るため、均等割額の軽減対象が拡大されました。詳細は、下記市ホームページを確認してください。

令和8年度後期高齢者医療制度の保険料＝①医療分＋②子ども分

区分	①令和8・9年度医療分	②令和8年度子ども分
所得割率	9.35%	0.25%
均等割額	51,100円	1,400円
賦課限度額	850,000円	21,000円



▲市ホームページ

問い合わせ 保険年金室(後期高齢) ☎0557(86)6257 ID1015067

## 伊豆山コミュニティ防災センターおよび 消防団第4分団詰所が完成しました

伊豆山土石流災害からの復旧・復興を目指し基盤準備を進めています。この度、一時避難所としての機能を有する伊豆山コミュニティ防災センターおよび消防団活動の拠点となる消防団第4分団詰所が完成しましたのでお知らせします。引き続き、伊豆山被災地域の復旧・復興事業の完成を目指します。

### 伊豆山コミュニティ防災センター



一時避難所としての機能を有する他、市民や各団体などが会議、祭事、老人クラブや婦人会などの活動で使用できます。  
場 所：伊豆山333-1  
構 造：鉄骨造、1階建て  
諸 室：ミーティングスペース、会議室、防災備蓄倉庫など  
問い合わせ  
危機管理室 ☎0557(86)6298  
ID1018224

### 消防団第4分団詰所



消防防災の活動拠点として、災害対応に万全を期すため、消防団員の活動しやすい環境を整備し、伊豆山地区の安全・安心の確保に努めます。  
場 所：伊豆山467-1  
構 造：鉄骨造、2階建て  
諸 室：車庫、情報収集室、資機材庫、研修室、会議室など  
問い合わせ  
消防総務課総務室  
☎0557(86)6614 ID1018217

令和8年4月1日から  
消防団員の入団条件が  
見直されました！



## 消防団員募集！

問い合わせ 消防総務課総務室 ☎0557(86)6614 ID1000558

消防団員は、自分の仕事を持ちながら、火災だけではなく、台風や大雨による災害が発生した時には「自分たちのまちは自分で守る」という郷土愛の精神により、消防署と協力し、市民・観光客の皆さんの生命・身体・財産を守っています！

#### ■入団資格

- ・市内に居住・在勤・在学している人
  - ・年齢18歳以上の健康な人(大学生や専門学校生も入団可)
- 機能別団員制度を新設し、現場活動のみではなく、消防団の広報活動や救急講習での指導など、特定の活動に従事できるようになりました。皆さんもできる範囲から消防団活動に参加してみませんか。



# 野生動物による農作物被害・生活被害にあわないために

問い合わせ 農林水産室 ☎0557(86)6214 ID1000833

## 1 野生動物を「引き寄せない」対策をしましょう！

### ■家の周りをきれいにする

藪や不要な荷物があふれる場所は、動物の隠れ家になる恐れがあります。庭や空き地の整理整頓を行い、動物が隠れにくい環境を整えましょう。

### ■屋外にエサになる物を置かない

生ごみや放置された農作物は、鼻の利く動物のエサになります。また、指定日時より早くごみを出すことも夜間に動物を引き寄せる原因となります。ごみは必ず決められた日の朝に出しましょう。

### ■自分の存在をアピールする

動物は、人と突然出会うと、驚いて攻撃的になることがあります。山林付近や早朝夜間の外出の際は、鈴やラジオ、笛など音の出るものを身に付け、人の存在を動物に知らせましょう。

## 2 動物ごとの特性を知り、身を守りましょう！

### 《イノシシ》

市内全域に出没します。遭遇した際は、攻撃や威嚇をせずに速やかに離れましょう。



### 《ニホンジカ》

下多賀の山間部付近でよく出没します。遭遇した際は、威嚇せずに速やかに離れましょう。



### 《ツキノワグマ》

鼻が利き、甘い物やガソリンの臭いに引き寄せられます。山の中で、ごみは捨てず必ず持ち帰りましょう。

### 《ニホンザル》

泉地区に出没します。戸締りを徹底し、カーテンを閉めるなどして家の中が見えないようにしましょう。



### 防護柵の設置補助金について

市では、動物から農作物被害や生活被害を防ぐため新規に防護柵を設置する際の資材費に対する補助金制度を設けています。ぜひ活用してください。詳細は、右記市ホームページを確認してください。



※クマの対応については、こちら(県ホームページ)▼



## はかりの定期検査

定期検査が2年に1度実施されます。事業所において取引や証明に使用する「はかり」が、適正に計量されているかなどを検査します。取引や証明に「はかり」を使用している場合は、計量法で検査が義務付けられているので必ず検査(有料)を受けて下さい。

※定期検査受検者には、静岡県計量協会から検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知書(はがき)」が送られます。通知書がなくても検査が必要な人は、検査会場へはかりを持参することで検査を受けることができます

### 【検査対象となるはかり(例)】

- ・商店や工場などで取引に使用するはかり
- ・薬局などで薬剤調合用に使用するはかり
- ・荷物運送業などで荷物の料金を決めるために使用するはかりなど

検査期日	検査時間	検査場所
5月18日(月)	午後1時～3時	泉小中学校
5月19日(火)	午前10時～正午	長浜海浜公園
	午後1時～4時	
5月20日(水)	午前10時～正午	静岡県熱海総合庁舎
	午後1時～4時	
5月21日(木)	午前10時～正午	静岡県熱海総合庁舎
	午後1時～4時	
5月22日(金)	午前10時～11時	初島漁業協同組合
5月25日(月)	午後1時～4時	静岡県熱海総合庁舎
5月26日(火)	午前10時～正午	静岡県熱海総合庁舎

※今回より、正午～午後1時の間は受検できませんのでご注意ください



問い合わせ 産業振興室 ☎0557(86)6204 ID1005386

## 住まいの耐震化！

## 令和8年度から減災化メニューを拡充



### 耐震診断

市が派遣する専門家により耐震診断を自己負担額5千円で受けることができます。

私たちの家は大丈夫かしら？



自己負担額 5千円

耐震性あり



耐震性なし

暫定的・緊急的な対策を行う

耐震化

旧耐震基準の建物を「新耐震基準」相当まで補強工事をして、大地震時の倒壊・被害を防ぐ地震対策

耐震補強 補助金(上限額) 115万円

【新設】減災化

段階的改修による耐震化を視野に入れた、命を守る最低限の地震対策 ※高齢者のみ世帯など10万円割増あり

簡易補強または部分補強 補助金(上限額) 85万円

プロジェクト TOUKAI-0+(プラス)

あなたと家族の命を守る地震対策が拡充されます

○昭和56年(1981年)5月以前に建てられた木造住宅が対象です。  
○補助金受付は令和8年11月末まで。予算額に到達次第終了します。  
○申請前に契約や着手した工事は対象となりません。

問い合わせ 建築住宅室 ☎0557(86)6424 ID1000927

## 講演会のお知らせ

## 令和8年度熱海の歴史を変える挑戦 Ver2.0

市の歴史文化遺産(文化財)に関する最新研究についての講演会を昨年度よりアップデートし、Ver2.0として実施します。今まで見過ごされてきた地域の魅力を再発見し、地域に深いまなごしを向けるための情報提供をすることで、地域社会の人材育成の一助となることを目指します。市の学芸員などが発表し、外部講師を招いた特別講演(有料)も開催します。参加したい回に申し込みしてください。

第1回 5月30日(土)午後2時～ いきいきプラザ7階 多目的会議室

【特別講演】 演目：「伊豆山神社と岩手 ～平泉・遠野・比叡～」

講師：元岩手県文化振興事業団 上席文化財専門員 羽柴 直人氏

参加費：2,000円

第2回 6月27日(土)午後2時～ いきいきプラザ6階 視聴覚室

演目：「熱海は燃えているか 戦国時代の熱海」

講師：市教育委員会生涯学習課 学芸員 栗木 崇

※第3回10月3日(土)、第4回11月28日(土)、第5回令和9年1月30日(土)

いずれも午後2時から、いきいきプラザ6階 視聴覚室で開催予定

- 参加資格 市の歴史文化を知り、地域社会で活躍する意思のある人
- 参加費 無料(ただし5月の特別講演については参加費が必要)
- 申込方法 開催日の約1カ月前から市ホームページ掲載の申込フォーム
- 定員 50人



岩手県紫波町 走湯神社

問い合わせ 文化交流室 ☎0557(86)6234 ID1018211

# お知らせ

## 林野火災注意報・警報の運用

予防室 ☎0557(86)6510  
ID1018206

岩手県大船渡市林野火災をはじめ、全国各地で林野火災が多発しています。これを踏まえ、林野火災予防を目的として令和8年3月31日から火災予防条例の一部を改正し、『林野火災注意報』および『林野火災警報』を創設しました。林野火災注意報…降水量や乾燥といった条件により林野火災が発生・延焼しやすい危険な状況の時に発令

林野火災警報…林野火災注意報の条件に加えて、強風注意報が発表され、発生した林野火災が大規模化しやすい危険な状況の時に発令  
対象時期：毎年1月～5月

対象区域：森林(森林整備計画で定める国有林および民有林)

【林野火災警報発令時の火の使用制限について】

- ・山林、原野などにおいて火入れをしないこと
  - ・煙火を消費しないこと
  - ・火遊び、たき火をしないこと
  - ・山林、原野など可燃物付近で喫煙をしないこと
  - ・残火(たばこの吸い殻含む)、取灰または火粉を始末すること
- ※林野火災注意報発令時も火の使用制限に協力してください

## 各種教室第1期参加者の募集

南熱海マリンホール  
☎0557(68)4778

ヨガ、卓球、各種フィットネス教室など、さまざまな教室を開催しています。第1期の参加者を随時募集しています。

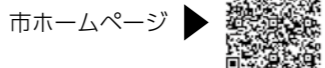
申込方法：電話・窓口・申込フォーム  
※詳細は下記ホームページを確認するか問い合わせください



## 5月5日(こどもの日)から11日までは「こどもまんなか 児童福祉週間」

県健康福祉部こども未来課  
☎054(221)3546  
ID1001021

子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えるために、全国各地で啓発事業や行事を行う期間です。子どもたちの未来のためにできることを考えてみませんか。



## 熱海市ふるさとハローワーク

熱海市ふるさとハローワーク  
☎0557(82)8655  
ID1001765

三島公共職業安定所の協力により、熱海市ふるさとハローワークを開設しています。職業相談や求人情報の提供をしています。  
場所：県熱海総合庁舎2階  
時間：午前9時30分～午後5時(土日、祝日、年末年始を除く)  
※雇用保険、求人募集などはハローワーク三島へ問い合わせください



## 住宅・店舗リフォーム工事の助成金交付

熱海商工会議所 ☎0557(81)9251

市内の施工業者を利用して、住宅・店舗などをリフォーム工事する場合に助成金を交付します。助成対象者は市税などに未納のないことが条件です(先着順)。

対象工事：市内に不動産登記されている住宅・店舗・事務所などを所有する人が行うリフォーム工事。または市内に店舗・事務所などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事。※申請は1軒につき1回限り、令和9年1月末までに工事を完了すること

助成内容：消費税を除く10万円以上のリフォーム工事費。ただし、申請前に着工した工事は対象外で、一部対象とならない場合もある。

助成金額：消費税を除く工事費の10%(限度額15万円)

申込開始：4月20日(月)午前10時 ※9月30日(水)または予算額に達した時点で受付終了(予算残額は事前に問い合わせください)

## 児童扶養手当額の変更

子育て支援室 ☎0557(86)6352  
ID1000968

児童扶養手当は物価スライド制を導入しています。令和8年4月分(5月支給分)から手当額が以下のとおり変更になりました。

令和8年度4月分	
【本体額】	
全部支給	48,050円
一部支給	48,040円～11,340円
【第2子以降加算額】	
全部支給	11,350円
一部支給	11,340円～5,680円

## 子ども・家庭110番

子ども・家庭110番 ☎055(924)4152  
ID1004142

お子さんや子育てに関する悩みを一緒に考えます。内容についての秘密は固く守り、匿名での電話相談を受け付けます。

相談時間：平日午前9時～午後8時、土日午前9時～午後5時(祝日、年末年始は休み)

## 自動車税の納期限

熱海財務事務所 ☎0557(82)9061

自動車税の納期限は6月1日(月)です。詳細は、5月上旬に送付される「自動車税納税通知書」の裏面または県ホームページを確認してください。

熱海市の情報などを配信している『熱海市メールマガジン』の登録をお願いします。広報あたまの放送内容や防災情報など受け取る情報をカテゴリーから選べます。



# INFORMATION

## 学んで健康！クッキングセミナー参加者募集

健康づくり室 ☎0557(86)6295  
ID1006308

「健康」をテーマに講座と調理実習を組み合わせ楽しく学びます。修了後は地域のボランティアとして活動できます。

日にち：6月3日、7月1日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日、令和9年2月17日、3月17日(全8回水曜日)

時間：午前10時～午後1時30分

場所：いきいきプラザ4階

講師：市管理栄養士ほか

対象者：全8回の講座のうち5回以上出席できる市内在住・在勤者

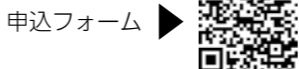
定員：25人

参加費：2,000円/年(初回に徴収)

持ち物：エプロン、三角巾(バンダナ)、手拭きタオル

申込期限：5月26日(火)

申込方法：電話・窓口・申込フォーム  
※詳細は問い合わせください



## マイナンバーカード休日交付と電子証明書休日更新

市民室 ☎0557(86)6254  
ID1009226

マイナンバーカードの交付および電子証明書の有効期限更新を、下記のとおり休日に行います。時間はいずれも午前9時～11時30分までです。

【市役所第1庁舎1階】  
日にち：4月26日(日)、5月30日(土)、6月28日(日)

【南熱海支所】  
日にち：5月9日(土)、6月7日(日)

【泉支所】  
日にち：4月25日(土)、5月31日(日)、6月27日(土)

予約専用ダイヤル ☎0557(81)0178 (受付時間：午前8時30分～午後5時15分 月～金曜日 ※土日、祝日を除く)

完全予約制(予約締切：市役所第1庁舎は直前の開庁日まで、各支所は直前の開庁日正午まで)

※詳細は市ホームページを確認するか問い合わせください

## 膝痛・腰痛を楽にする教室(膝・股関節編)

長寿支援室 ☎0557(86)6337  
ID1004190

膝・股関節の疾患による痛みを和らげるために、理学療法士から身体の正しい動かし方やセルフケアの方法を学ぶ教室を開催します。

日にち：5月20日・27日、6月3日・10日・17日・24日(いずれも水曜日)

時間：受付 午前9時45分～10時 教室 午前10時～11時または11時30分

場所：福祉センター3階

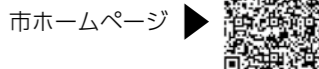
対象者：65歳以上の市民で膝・股関節の疾患による痛みが原因で動きに制限がかかっている人(変形性膝関節症や変形性股関節症など)

定員：15人(多数の場合は抽選)

参加費：1,000円(6回分)

申込期限：5月7日(木)

申込方法：窓口・電話  
※詳細は市ホームページを確認するか問い合わせください



## 悪質電話対策機器購入費助成金

市民協働推進室 ☎0557(86)6191 ID1009842

悪質電話対策機器の購入や設置に係る費用の助成をしています。※予算額に達した時点で受付終了

- 対象者：次のいずれにも当てはまる人
- 市民で65歳以上の高齢者がいる世帯(1世帯につき1台)
  - 購入した機器を市内の住居に設置する人
  - 市税などを滞納していない人

対象機器：令和8年4月1日以降に購入した次の①・②のいずれかに該当する機能がある固定電話機、または固定電話機に接続可能な機器

- ①電話の着信時に通話の内容を録音することを相手に伝え、その内容を録音する機能
- ②悪質電話の着信を自動的に判別して通知または自動的に着信を拒否する機能

【助成費用】悪質電話対策機器の購入または設置にかかった費用の3分の2以内で上限1万円

(サービス加入のための費用や利用に関する費用を除き、千円未満の端数が生じた時はこれを切り捨てた金額)

※申込方法などの詳細は、市ホームページを確認するか問い合わせください

## 統計情報



### 2月末の人口

人口	32,645人
男	14,867人
女	17,778人
世帯数	20,697世帯
人口前月比	57人減

### 2月のごみ量

可燃ごみ	約1,297 <sup>ト</sup>	人口1人1日排出量	約1,708 <sup>g</sup>
その他	約264 <sup>ト</sup>	熱海市	約851 <sup>g</sup>
合計	約1,561 <sup>ト</sup>	全国	約851 <sup>g</sup>
対前年比	100%	全国は令和5年度平均データ	

# 5月 May

## マークの説明

- 施設休館日  
 ☒☒ 図書館休館日 ☎0557(86)6591  
 ☒☒ 起雲閣休館日 ☎0557(86)3101  
 ☒☒ 熱海海釣り施設休業日 ☎0557(85)8600  
 ☒☒ マリンスパ休館日 ☎0557(86)2020  
 ☒☒ 第二小プール休館日 ☎0557(81)9558
- 市民相談 市民相談室 ☎0557(86)6073  
 行政相談 13:00～15:00  
 法律相談(予約制) 13:00～16:00  
 建築相談(予約制) 13:00～16:00  
 人権よろず相談 13:00～16:00  
 不動産相談 13:00～15:00  
 公証人相談(予約制) 13:00～15:00
- 障がい福祉関係相談 障がい福祉室 ☎0557(86)6335  
 身体障がい者相談会 9:30～11:30  
 知的障がい者相談会 10:30～12:00  
 障がい者就労支援相談 10:30～12:00  
 身体障がい者「何でも相談」13:00～15:00

## 5月のブックバスかもめ号

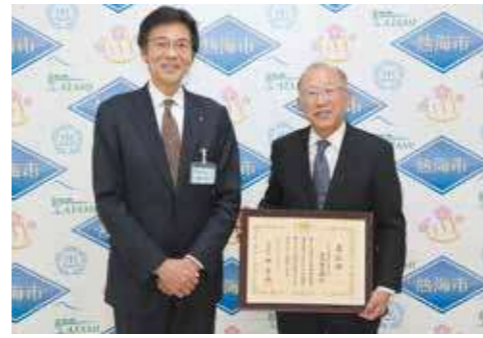
実施日	ステーション	時間
5日(火) 19日(火)	渚小公園 和田木町内会防災倉庫前 南熱海支所	12:00～12:30 14:00～14:30 14:45～15:15
6日(水) 20日(水)	桃山小学校(熱海中) 伊豆山中央バス停横 ゆとりあの郷	12:45～13:15 13:40～14:10 15:00～15:30
7日(木) 21日(木)	泉小中学校 泉支所 ネオ・サミット湯河原	13:00～13:20 14:00～14:30 14:50～15:20
1日(金) 15日(金)	熱海市役所 中銀12号館(伊豆山) 七尾団地11号棟前駐車場 伊豆山小学校	12:00～12:40 13:10～13:40 13:50～14:05 14:20～15:30
13日(水) 27日(水)	フレンズ南熱海 多賀中学校	13:45～14:15 14:30～15:00
14日(木) 28日(木)	第二小学校 下多賀神社 上多賀会館	12:30～13:25 14:00～14:30 14:45～15:15
15日(金) 29日(金)	緑ガ丘公園 相の原団地バス停止上駐車場	13:45～14:15 14:45～15:15
10日(日) 24日(日)	旧網代小学校 海光園 自然郷フォレストカフェ	9:30～10:00 10:30～11:00 11:30～12:00

- 【各種電話番号】  
 ◇市役所(代表) ☎0557(86)6000  
 ◇南熱海支所 ☎0557(68)2151  
 ◇泉支所 ☎0465(62)2335  
 ◇エコ・プラント姫の沢 ☎0557(82)1153  
 ◇南熱海マリナーズ ☎0557(68)4778
- 火災情報・救急当番医の情報は  
 火災・救急テレホンサービス ☎0557(81)9911  
 ■学校・家庭・心の問題などの相談は  
 ふれあい電話相談 ☎0557(81)8080  
 ■契約トラブルやその他消費生活の相談は  
 消費生活センター ☎0557(86)6197  
 ■同報無線が聞き取りにくい場合は  
 同報無線音声再生サービス ☎0557(86)6066  
 ※放送後24時間以内に限る

各種相談日	施設休館日
1(金) 姫の沢公園花まつりつつじ・こいのぼりまつり(姫の沢公園)※6日まで	
2(土) ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※6日まで ●おはなし会(図書館)14:30～15:00	
3(日) 憲法記念日 第13回春のあたまビール祭り(渚親水公園)10:00～16:00※5日まで	
4(月) みどりの日	☒☒
5(火) こどもの日	
6(水) 振替休日 第3回熱海カラオケGP(渚親水公園)10:00～15:00	
7(木) 法身	☒☒
8(金)	
9(土)	
10(日) 日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00	
11(月) 人知	☒☒
12(火) 公	◆7～8カ月児相談(いきいきプラザ)9:30～11:00 ◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆おっぱい相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆1歳はみがき教室(いきいきプラザ)10:00～ ●南熱海子育て支援センターアイアイ「親子で音あそび」 (南熱海マリナーズ)10:00～11:00※要予約(5組まで)
13(水) ◆1歳6カ月児健診(いきいきプラザ)13:00～14:00受付	☒☒
14(木) 法	☒☒
15(金) ●南熱海子育て支援センターマリナーズ「海あそび」 (長浜海水浴場)10:00～11:30※要予約(10組まで)	
16(土) ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※17日まで ●あたま図書館くらぶ(図書館)10:30～11:30 ●おはなし会(図書館)14:30～15:00	
17(日)	
18(月) ●熱海子育て支援センター「英語で遊ぼう」(栄光熱海中央保育園)10:00～11:00	☒☒
19(火) ●読み聞かせ(南熱海マリナーズ)10:00～10:30	
20(水) 行	☒☒
21(木) ◆両親学級①(いきいきプラザ)13:30～16:00	☒☒
22(金) ★マ ☒☒	
23(土) ★マ ☒☒	
24(日) 日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00 春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40	★マ ☒☒ ☒☒午後
25(月) 人障 回 ●熱海子育て支援センター「ふんわりベビーマッサージ②」 (栄光熱海中央保育園)10:00～11:00	☒☒ ☒☒
26(火) 不	
27(水) ●にこにこサロン「ドレミのおへや」(親子ふれあいサロン)10:00～10:30 ●にこにこサロン「ぼんぼん」(親子ふれあいサロン)10:30～11:00	☒☒
28(木) 法	☒☒
29(金) ●南熱海子育て支援センターマリナーズ「外あそび」 (長浜海浜公園)10:00～11:30※要予約(10組まで)	☒☒
30(土) 第51回初島ところ天まつり(Shima Terrace初島)10:00～16:00 ※31日まで	
31(日)	

★マ：22日(金)～24日(日)は、プールのみ利用できません。

■☐は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。



## 市長表敬訪問

2月26日、熱海市選挙管理委員会の吉田耕之助委員長が、第27回参議院議員通常選挙に係る総務大臣表彰受賞したことを市長へ報告に来庁しました。吉田さんは、13年間に渡り各種選挙の管理執行に尽力いただいています。



## 1日消防署長

3月1日、春季火災予防運動の一環として、熱海芸妓屋連合組合の協力により、熱海芸妓の美桜さんを1日消防署長に任命しました。玄岳ハイキングコースでの山火事防止の啓発活動や消防車両特別点検の査閲を行いました。



## 卒園・卒業おめでとう

市内各幼稚園、保育園、子ども園、小中学校において卒園、卒業式が行われました。開校70周年を迎えた桃山小学校では、3月19日、9人の桃っ子が卒業式を行いました。



## 図書館からのお知らせ

- △おはなし会  
 日時：5月2日・16日(土)  
 午後2時30分～3時  
 場所：図書館5階 児童室  
 内容：絵本や紙芝居の読み聞かせなど
- △あたま図書館くらぶ  
 日時：5月16日(土)  
 午前10時30分～11時30分  
 場所：図書館5階 児童室  
 内容：図書館探検、ブックハンター
- 問い合わせ 図書館☎0557(86)6591



## 令和8年度 組織改編のお知らせ

一般財団法人熱海観光局の本格始動に伴い、観光推進室を産業振興室に統合しました。

**観光経済課 旧体制**  
 ・観光推進室 ・産業振興室 ・農林水産室  
 ・メディアプロモーション戦略室

**観光経済課 新体制(4月から)**  
 ・産業振興室 ・農林水産室  
 ・メディアプロモーション戦略室

問い合わせ 企画室☎0557(86)6074

### 市長みっせーじ 203

令和8年度がスタートしました！

熱海市長 齊藤 栄

令和8年度がスタートしました。今年度もいくつか大きなテーマがあります。今年度も一つ目は、伊豆山被災地域の復旧・復興です。今年の7月で土石流の発災から5年となり、復旧・復興事業は大きな節目を迎えます。既に消防団第4分団詰所と伊豆山コミュニティ防災センターは、3月末までにその工事が完成しています。一方、これまで進めてきた道路の整備事業については、用地の取得が一部未了の箇所があるため、暫定的な完成を目指します。このことが、現在伊豆山地区で生活されている皆様の利便性の向上や、避難生活をされている方々の帰還につながることを期待しています。

二つ目は、熱海観光局の本格稼働です。昨年開始した熱海観光局は、今後「温泉リゾート熱海」の実現に向け、一歩一歩その基礎を作っていきます。具体的には、新年度はユニバーサルツーリズムや夜の賑わい創出などに取り組み、併せて「市民向けプレミアム宿泊券」などの市民の皆様に観光振興の恩恵を感じてもらえる施策も進めていきます。

三つ目は、高齢者福祉の充実です。外出や交流を促し、同時に介護予防やフレイル予防につながる取り組みとして、健康増進教室への参加や社会貢献の活動などでポイントがたまる「いきいきポイント事業」、毎月特定の日市内の路線バスが全区間無料乗り放題となる「いきいき外出支援事業」を始めます。

以上のとおり、新年度は、伊豆山の復旧・復興、地域経済の更なる活性化、市民福祉の向上に力を入れてまいります。



# 経済センサス 活動調査

経済の国勢調査

令和8年 4月～5月にかけて  
6月1日 調査票をお届けします。

回答はインターネットが  
おすすめです。

※この調査は統計法に基づく基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。ご回答いただいた内容は統計作成の目的以外(他の資料など)には、絶対に使用しません。

<https://www.e-census2026.go.jp/>

経済センサス2026

検索



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

経済センサス・活動調査の結果は、「持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた日本の数値の提供を促進するためにも活用されます。

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

## 調査の目的

すべての産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国および地域別に明らかにします。

## 内容

- 工場や喫茶店、個人事務所などを含む、すべての事業所・企業が対象です。
- 経営組織、事業内容、売上・費用、設備投資など、企業の経済活動について調査します。

## 利活用事例

国および地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。

4月にインターネット回答用の調査書類を送付します。

インターネット未回答の事業所や新たに把握した事業所には、5月に都道府県知事が任命する調査員が訪問し、紙の調査票を配布します。

調査へのご協力をよろしく申し上げます。



問い合わせ DX推進室 ☎0557(86)6094 ①1018138

下記の部分は、お店・企業の広告枠です。

### 納期のお知らせ

## 4月30日(木)

- 固定資産税・都市計画税 第1期(全期前納)  
【納税室】☎0557(86)6164
- 介護保険料 第1期  
【介護保険室】☎0557(86)6284

納付には、便利な口座振替を利用してください。

お墓を継ぐ人がいなくなっても、ご先祖様を大切に守っていく

## 永代供養墓・樹木葬

来宮駅より  
徒歩8分

おかげさまで  
契約数  
**89**組様  
2024.2.14現在

年間管理費0円 生前申し込み可

【合祀】1名様 **11**万円～

【個別墓】2名様 **88**万円～

※別途費用に永代供養料・管理費(全期間)含む

**宗教法人 誓欣院** 永代供養墓販売事務局

熱海市上宿町6-3  
☎熱地野町番地/熱海市東部局/印刷所501号/平成22年2月1日

通話料無料 **0120-19-9402** 【受付】9:00-18:00

**エータイ** 〒416-0204 熱海市山田橋町3-27(レストランビル3階) ※お電話がけられた個人情報は、当社サービスの提供以外には開示いたしません。

熱海市の各種情報はこちらから▼



熱海市X  
<https://twitter.com/atamicity>



熱海市Facebook  
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100064452049621&ref=hl>



熱海市Instagram  
[https://www.instagram.com/atami\\_official/](https://www.instagram.com/atami_official/)



FM 熱海湯河原 (79.6MHz)  
<http://www.ciao796.com/index.php>

発行：熱海市 / 編集：秘書広報課広報室 / 〒413-8550 熱海市中央町1-1 ☎0557(86)6070 ✉[koho@city.atami.lg.jp](mailto:koho@city.atami.lg.jp)

広報あたまは再生紙を使用しています。